

夏期の節電行動計画について

株式会社シー・アイ・シーでは、政府の「電力需給緊急対策本部」で示された夏期の電力需要抑制目標（昨年夏に比べて 15%）に基づき、電力削減目標と取り組みに関する自主的な行動計画を策定しましたのでお知らせします。

東京電力管内削減目標	昨年夏比 約 20%削減
-------------------	---------------------

具体的な取り組み

具体的な取り組み		昨夏比削減率
(1) 本社・首都圏営業部・首都圏開示相談室		(昨年夏の電力 144KW)
空調設備	個別空調機の 60%稼動 事務所内の室温を 28 度設定	30.5% 削減電力 (43.9KW)
照明設備	蛍光管の間引き 間引き後蛍光灯の 50%照度運転	
室内機器	コピー機、プリンターの間引き	
(2) システムセンター		(昨年夏の電力 350KW)
空調設備	事務所内の室温を 28 度設定	14.4% 削減電力 (50.5KW)
照明設備	蛍光管の間引き 白熱電球を LED 電球へ切り替え	
システム機器	サーバ-台数の削減	
合計 (昨年夏の電力 494KW)		19.1% 削減電力 (94.4KW)
(3) その他の取り組み		
空調・照明 ・OA 機器	不在エリアの空調停止・消灯 日中はこまめな「ブライト」の調節 昼休み時間帯の一齐消灯 長時間離席時におけるパソコンおよびディスプレイの電源を OFF	
就業関連	節電ビズ [®] の導入。社内の公式会議はノーネクタイ可 ノ残業デーを週 2 日に拡大 夏期（7 月～9 月）における長期連続休暇の取得推奨	

上記（1）～（3）の取り組みにより、昨年夏比で約 20%の削減を目標とします。

東北電力管内である当社東北支店においても、本社と同等の節電の取り組みを行うことにより、昨年夏比約 20%を目指します。

以上